

ゴングジャージャーニフェ コンサート

アーティストと18枚の惑星の銅鑼による、
それぞれの宇宙サウンドとのご縁をお楽しみください

2024年、私たちはそれ
ぞれに、かつて無かつ
たような様々な変化や

試練、変容を体験する
と思われま

す。天龍、地
龍、水龍もいよいよ活発

に動き出し、様々な穢れが
地球上と人間界から炙り出され

てくるような気が致します。でも恐れる
ことなく、よい方向へ向かうための大転

機と捉え、共に振動し、大いに楽し
みましょう！

当日演奏の銅鑼

- | | | |
|--------|--------|--------|
| オーム | アース | |
| サン | ニュームーン | |
| マーキュリー | フルムーン | プルート |
| ヴィーナス | 火星 | ゾディアック |
| | 木星 | ニビル |
| | 土星 | セドナ |
| | 天王星 | |
| | 海王星 | |

プラネタリーの銅鑼の生音を聴きながら
惑星の意味をお伝えします。

2024 schedule

前半のテーマ「明るい未来の創造」

- ① 3月6日(水) [開催終了]
- ② 5月28日(火)

後半のテーマ「全てのいのちが喜ぶ世界へ」

- ③ 9月8日(日)
- ④ 12月8日(日)

※出演者などの詳細は裏面をご確認ください。

場所：リトリートドーム OR

〒409-1501 山梨県北杜市大泉町
<https://or8.jp>
駐車場あり（※無料送迎はありません）



主催：ユニヴァーサルバランス株式会社
コスミックチューンサウンドヒーリングスクール

増川いづみ先生メッセージ

私が惑星の銅鑼4枚を使ったゴングジャーニーに初めて参加したのは、約13年前のニューメキシコ、サンタフェでした。

日本では私たちがコスミックチューンサウンドヒーリングスクールから、太陽系内の内惑星から外惑星へ、さらに小惑星のヒュゲイヤ、キロン、ニビル、セドナ（深奥宇宙から）などの楕円軌道で動く特殊な惑星も加えて18枚もの銅鑼を使っております。

現代の私たちは、日々の生活の中でさまざまなゆがんだ波の影響を受けており、その波の調整をしなければ、そのゆがみは蓄積され、心身の病の発症のきっかけとなっていきます。

ゆがみの原因は、遺伝子組み換えや添加物まみれの食、人間関係や関わる環境（電磁波、水や空気中の化学物質等々）、あらゆるメディアやネットからあふれる情報に触れて揺れ動く心、恐怖などからの心身に与えるストレスです。

宇宙からの星々の波と宇宙の一部である地球や私たちの身体は、太古からつながり合い、意識なくとも多くの恩恵を受けてきました。

ところが、昨今の地球上空を周回する3000もの衛星や5G、6Gを駆使した世界中で交差する電磁波により、ますます遠い星々からの波はひずみを受けやすくなっています。

私たちは波の集まり、言い換えれば音の集まりですから、星々の音を可聴音で聞き、身近でバイブレーションを受けることで生命波（意識を含む）を調整をすることが可能です。

毎回その時に必要だと思われる和音の進行によるプロトコルをいくつかご用意し、皆さまを宇宙への旅に誘いたいと思います。

2024

第②回

5.28 火

■開演：13時～17時30分(予定)

■スペシャルゲスト

中野智香子：ハーブセラピスト

ジミー宮下：サントゥールプレイヤー

小山田魂宮時：Dancer, Choreographer

■コース：

Aコース；ゴングジャーニーのみ

Bコース；ゴングジャーニー＋懇親会

※各コースの金額はメルマガにてご案内させていただきます。

第③回
（予定）

9.8 日 陰暴論者Rタイプ：時代の潮流を読むラッパー

12.8 日 2名予定しております

お申込みはメールにて

event@lifetune.jp

メールタイトルを「ゴングジャーニー申込み」として、本文に、①参加希望日、②お名前（ふりがな）、③ご住所、④電話番号（当日つながる番号）、⑤お申込みコース（A,B）をご記入ください。

※複数人分のお申込の際は、全ての方の②～⑤をご記入ください。

※メール受信後に申込確認と詳細を記したメールを差し上げます。

【参加者の声（アンケートより）】

- とても気持ちよかったです。ゴングジャーニーをうけてから自分のやりたいことや方向性などがより具体的に変わったような気がします。（40代・女性）
- 身体が粒子になって、宇宙に浮かび漂っている感覚になりました。戻ってきたら身体の芯までほぐれて、温かい感じてました。当日の夜は古い細胞が（顔）剥がれ落ち、二日目は自然とより共鳴する感覚、三日目に感じる日常の変化は、天と地とより繋がり、楽になり、自分に集中できる感じになりました。（40代・女性）

